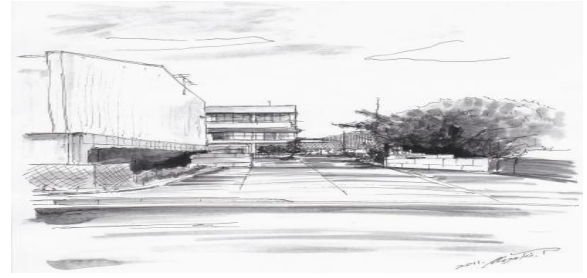


し と み ら

潮路

奥田小だより

令和8年5月22日号



校長伝言板

「ほめ言葉」で心と脳を育む

新緑のまぶしい5月後半となりました。1学期もあっという間に折り返しを過ぎ、子どもたちが大きなけがや事故なく過ごせているのは、保護者や地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。今月末には5年生の野外教育活動、6月には6年生の修学旅行や各学年の校外学習も控えています。安全に十分配慮しながら、子どもたちの「笑顔」があふれる教育活動となるよう、職員一同精一杯取り組んでまいります。

さて、奥田小学校では「一人一人の良い面を認め、ほめて育てる教育」を推進しています。各学年の授業を見に行くと、各教室から「〇〇さん、上手に発表できたね」「〇〇さんの姿勢、素晴らしいね」「〇〇さんに任せると安心だよ」といった、先生方の温かい褒め言葉が聞こえてきて、校長として大変うれしく感じています。

以前も本たよりで「ほめることの効果」について触れたことがありますが、改めてご紹介したい興味深い記述があります(『今どきの大人を動かす「ほめ方」のこつ 29』より)。

私たちの脳内には「A10神経」と呼ばれる重要な神経があり、ほめられることで刺激を受け「ドーパミン」という快樂ホルモンを分泌します。すると気分がワクワクして代謝が上がり、目の輝きが増し、強い幸福感に包まれるそうです。また、上手に人をほめるには、知的な思考を司る脳の「前頭前野」をフルに働かせることになるため、意識して人をほめることは、ほめる側の脳をも確実に活性化させます。相手が喜ぶ姿や意欲を燃やす姿を実感できれば、それはほめた人にとっても大きな報酬となります。つまり「ほめる」ということは、本人だけでなく、家庭や学校といったコミュニティ全体に大きなメリットがあるのです。

一方で、この書籍の最後には、親が気をつけたい「NGなほめ言葉」として「頭がいいね」という言葉が紹介されています。ある調査によると、才能や結果だけを褒められた子どもは、失敗を恐れて努力しなくなったり、チャレンジ精神を失ったりする傾向があるそうです。著者は「もって生まれた才能ではなく、その子が積み重ねた『努力』に限定して褒めてあげてください」と述べています。

奥田小学校でも、闇雲にほめるのではなく、子どもの成長を願い「何を、どうほめるか」を大切にしながら、子どもたちと過ごしてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんの結果だけでなく、その過程にある「努力の足跡」を見つけ、温かい言葉をかけていただければ幸いです。

<校長 筒井 重光>

★津波を伴う地震避難訓練

5月11日(月)に、津波を伴う地震避難訓練を行いました。津波を想定し、日本福祉大学の一番高い場所、体育館前に避難しました。実際、そのような避難が行われた場合は、保護者の皆様には日本福祉大学の体育館までお子さんを迎えに来ていただくことになります。日本福祉大学の中には車で入ることができないので、徒歩で来ていただくことになります。日本福祉大学に問い合わせたところ、有事の際は大学南側の駐車場を使用してよいとのことでした。ご家庭でも、実際に想定した避難方法を話し合ってくださいと幸いです。



★野外教育活動

5年生は、5月12日(火)に学校で飯ごう炊飯の練習をした後、26日(火)、27日(水)と美浜自然の家で野外教育活動を行います。練習の様子から、本番でも美味しいカレーを作ってくれると期待しています。



★南海トラフ地震臨時情報発令時における児童引き渡し訓練

ファミリー学級開催日の5月30日(土)公開授業後に、児童引き渡し訓練を行います。引き渡す際、児童は運動場に通学班ごとに並びます。保護者の皆様におかれましても、カラーコーンでお示しします通学団の場所に列にお並びくださいますよう、お願いいたします。

6月の予定

1(月)代休	13(土)子ども会「浜遊び」
2(火)教育相談(～23日) SC(午前)	16(火)6年5時間授業後下校 ⑥4、5年和太鼓
3(水)眼科検診 水泳⑤⑥5、6年	17(水)6年修学旅行(～18日)
4(木)5年田植え体験	19(金)6年3時間目から登校
水泳①②1、2年③④3、4年	22(月)朝会 ⑥委員会
8(月)朝会 ⑥クラブ	23(火)⑥6年和太鼓
9(火)3年校外学習(図書館) 集金日	24(水)ボランティアによる読み聞かせ
10(水)水泳⑤⑥5、6年 なかよしタイム	25(木) 水泳①②1、2年③④3、4年
11(木)水泳①②1、2年③④3、4年	30(火)3年5時間授業 SC(午前)
12(金)③学校保健委員会	⑥小楽鼓練習4～6年



奥田小学校ホームページはこちらから。
子どもたちの活動の様子を、ぜひご覧ください。